

## 特集：持続可能な社会の実現に向けて

## 2 食の安全・安心を支える

富士電機は、食品流通で「安全・安心」と「鮮度」そして「美味しさ」の提供を目指しています。

農業や漁業などに携わる人々が真心を込めてつくったものが、新鮮で美味しい食品としてお店に並び、それをお客様に安心して手に取っていただくために、富士電機がお役に立ちたいと考えています。

長年得意としてきた「冷やす技術」をベースとして、IT技術と省エネ技術の活用によって、生産から流通、小売への食品流通のトータルソリューションを提案します。



## 事例紹介

## 熊本宇城農業協同組合

## 食の生産地で活躍する要冷設備の温度管理

柑橘の大生産地である熊本県の熊本宇城農業協同組合では、柑橘の王様「デコポン」の甘さと適度な酸味、みずみずしさを保つ品質管理を重要な課題としています。特に収穫した商品を保管する「青果物貯蔵設備」の温度管理はその鍵を握っています。

3月から4月にかけて出荷のピークを迎えるデコポンをより長い期間にわたって提供するために、選果場へと集荷されたデコポンは要冷設備で保管されます。野菜などでは3~4℃で保冷されることが一般的ですが、デコポンは少し高めの適温で保冷します。荷積みなどで外気に触れた際の急激な温度変化を避け、もっともおいしい状態で消費者に届けるためです。

おいしさを生み出す適温管理を支えるため、富士電機は在庫量の変動や搬出入時の開閉時も、要冷設備できめ細かく温度を管理し、設備管理者に設備の運転状態の異常を通知するモニタリングシステムも提供しています。



要冷設備で温度が保たれている倉庫



熊本県の名産品「デコポン」

## Voice

## お客様の声



熊本宇城農業協同組合  
西宮農センター 柑橘選果場長  
川崎 英二 様

私たちが最も大切にしていることは、品質の維持管理です。要冷設備による温度管理は、できるだけ長い期間品質を維持し、より多くのお客様に、最もおいしい状態でお届けするために行っています。私たちはデコポンを我が子のように丁寧に扱い、衝撃を与えないよう、一つひとつ手作業で包装して出荷します。一人でも多くのお客様にデコポンのファンになっていただくために、デコポンのブランドを守ることを日々心がけています。

## eコマースで変わる流通システム 富士電機の要冷技術と設計・施工のノウハウでサポート

家庭でのインターネット利用が普及してきた近年、ネットショッピングなどのeコマースが急激な広がりを見せており、大手コンビニチェーンの(株)ローソンはインターネット事業大手のヤフー株式会社と共同で、食品・日用品の宅配サービス「スマートキッチン」を提供しています。

(株)ローソンは、店舗を経由せずに食品を提供する新しいビジネスを実現するために、神奈川県座間市に要冷設備を備えた「ローソンEC物流センター座間」を立ち上げました。冷凍食品や生鮮食品など、商品の種類によって部屋ごとに異なる厳密な温度管

理を、富士電機の要冷技術が実現しています。

富士電機が、自販機や冷蔵ショーケースなどで長年

培ってきた要冷技術と、店舗流通分野における店舗や倉庫などの設計・施工の実績・ノウハウによって、生活をより便利にするサービスを流通面でバックアップしています。



物流センターの荷捌きスペース。室内は低温を保持

## 業界をリードする最新鋭エコストアを提案

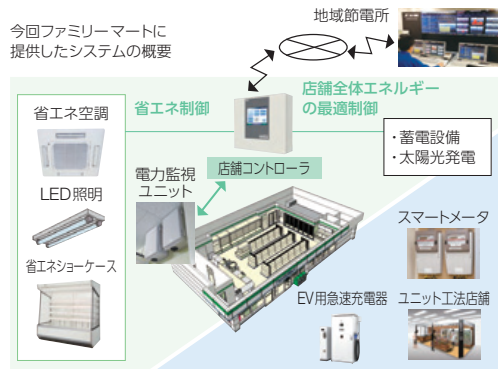
大手コンビニチェーンの(株)ファミリーマートは、北九州スマートコミュニティ創造事業\*の実証実験に参加し、エネルギーマネジメント店舗として、「ファミリーマート八幡メディアパーク店」をオープンしました。

富士電機は、省エネ制御可能な空調や照明など、店舗内機器のエネルギー使用を最適化するシステ

ムを構築し、店舗の快適空間、商品品質を維持しながら、電力料金コストを最小限にする自動制御を可能にしています。また、CEMS(地域エネルギーマネジメントシステム)との連携により、地域全体のエネルギーの最適化も図っています。

富士電機は店舗EMS(エネルギーマネジメントシステム)や省エネショーケース、省エネ空調など、電気や熱エネルギーの省エネを実現するさまざまな製品・技術とノウハウにより、店舗の最適な運営を提案するスマート店舗事業を展開していきます。

\* 北九州スマートコミュニティ創造事業：北九州市が推進する73企業・団体が参加する実証事業。スマート店舗の実証実験にはファミリーマート、富士電機など6社が参加。



当社が提供できるその他の製品



株式会社ファミリーマート  
管理本部 CSR部長  
大野 文明 様

ファミリーマートは、事業活動を通じた環境保全への取り組みのなかで、店舗運営における省エネにも積極的に取り組んできました。「ファミリーマート八幡メディアパーク店」での新しい試みは、CEMSとの連携です。地域全体のエネルギーの平準化に役立つことで、地域に貢献したいと考えています。

グローバル展開を積極的に進めるファミリーマートにとって、店舗だけでなく地域のエネルギー平準化に貢献できることは大きなアピールになります。電力需要が増え続ける東南アジアなどに今回のモデルが広がっていくことを期待しています。